

Quimper

Le Akikogramme

Mercredi 17 juillet 2019 <https://bretagnephotos100.travel.blog>
Instagram: @nekosan_japan

Quimper

木組みの家が並ぶ、美しい街並み



Finistère県の県庁所在地であるブルターニュの古都・Quimper。ブルトン語でKemperと表記されます。ホストファミリーの家から旧市街地まではオデ川沿いに徒歩15分圏内。旧市街地には木組みの古い家が残り、1階部分はレストラン、クレープリー、ショップなどが入っているのでショッピングも楽しむことができます。またQuimperは焼き物の里として知られ、「カンペール焼き」が有名。ブルターニュならではの絵柄が素敵なH.Bアンリオでは陶器のアトリエの見学も可能です。

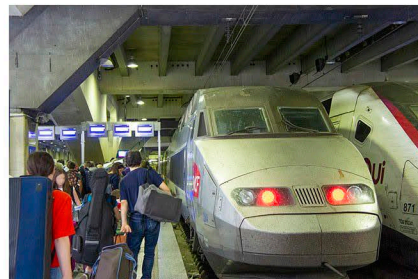


きょう、なに食べたい？

Daube provençale

(ドーブ・プロヴァンサル)
“牛肉の赤ワイン煮込み”
牛肉とポロネギ・マッシュルーム・ポルチーニ茸・人参・ベーコンを赤ワインで煮込むフランスの家庭料理。
Sez nec家のレシピでは煮込む時にレモン汁を入れるとか。濃厚な味わいながら後味はさっぱり。

いざ、ブルターニュへ出発！
快適な鉄道旅で熟睡…



Paris Montparnasse駅10時52分発TGVに乗車。パカンスに向かう人々でほぼ満席、車内は大変静か。私も読書や、鉄道好きの友人に頼まれてTGV車内を撮った後は14時40分定刻にQuimper駅に到着するまで熟睡…の快適な鉄道旅でした。

Cathédrale Saint-Corentin



旧市街地の中心にあり、カンペールのシンボルともいえる、サン・コランタン大聖堂。1239年にRaynaud司教が大聖堂を立てることを決め着手し、15世紀に完成。高さ75mの二つの尖塔は1854年から1856年の間に完成。

Musée Départemental Breton



サン・コランタン大聖堂に隣接した司教の館を1846年に博物館としてオープン。フィニステール地方の考古学に関する展示や、宗教彫像、民族衣装、伝統家具、伝統工芸品や絵画などを数多く展示。

LES MACARONS DE PHILOMÈNE



(13, rue Kéréon 29000, Quimper)
ホストファミリーお気に入りのパティスリー。創業から50年以上の歴史あるお店で店内には色鮮やかなマカロンやケーキが並びます。